

八女茶で健康 第54回

隈研吾先生が「八女茶はおいしいね」

11月30日から12月6日、福岡県主催による日中文化交流協定締結40周年記念事業として、筑後市の九州新幹線筑後船小屋駅に隣接する九州芸文館で「中国展」が開催されました。このオープニングイベントに「アジアからの発信」と題して隈研吾先生等の講演がありました。

隈研吾先生は、皆さんご存知のように2020東京オリンピックのメインスタジアム「新国立競技場」を設計された方です。

東京大学教授で、講演会場の九州芸文館も含め、これまで20か国を超す国々で建築を設計し、国内外で様々な賞を受けておられます。

このイベントには、JAふくおか八女から八女茶の試飲販売コーナーが出展されました。福岡県茶生産組合連合会の蔵内会長は、隈研吾先生と旧知の間柄で、一緒に会場入りされ、最初に八女茶コーナーに来て「ドンペリに負けない超高級茶ですよ」と紹介されました。隈研吾先生は、八女伝統本玉露の冷茶を飲んで「おお～すごい。八女茶は大変おいしい」ととても喜ばれました。そしてこの写真も「自由に使っていていいよ」と言われました。(撮影：仁田原)

多くの来場者の方々もその様子をご覧になり、八女茶をお買い求めいただきました。県茶連では、様々な場面を活用して消費拡大に努めます。

福岡県茶生産組合連合会 事務局長 仁田原 寿一



隈研吾先生(左)と県茶連蔵内会長



八女市吉田 浜田 光子

この度やっとの思いで賞をいただき、ありがたい気持ちと共に、感謝が後からふつふつと湧いて来て、何だかニヤついてしまう私です。五年位前に始めましたが、途中二年程休んで又描き始めました。休んでいる間は描いていませんでしたが、水墨画だったらどうなんだろうと考えるながら毎日過ごしていました。再開して自分の悪い所をもっとつきつめてやれるのではないかと、明日への希望を燃やしながらかいています。いつも青春時代のような気持ちで今後も続けて行きたいと思っています。

今月の一冊

館長おすすめの一冊

高血圧でもフレイルは防げる
監修：原田和昌
(東京都健康長寿医療センター副院長)
小学館 本体 1400円(税別)



筑後市立図書館では、健康寿命を意識した「しあわせUP講座」として認知症かふえや糖尿病予防講座などを開催しています。このように、図書館の蔵書には生活習慣病を予防・改善に役に立つ本が多数あります。今回オススメする本は、テレビでおなじみの原田先生が4300万人と推定される高血圧患者にむけてフレイル(身心の活力が低下した状態)対策を丁寧にわかりやすく書いてあります。巻末には、簡単にフレイルチェックもできるようになっています。ぜひ、来館されて手にとってみませんか?

筑後市立図書館 館長 一ノ瀬 留美

◆2月のイベント案内◆

- 筑後市立図書館 ☎0942-51-7200
 - すてきな雑誌ふろく すべてプレゼント
毎年大好評、今年も開催します。
応募期間 2月1日(土)~2月29日(土)
抽選結果発表 3月13日(金)
図書館の利用カードのない人はぜひこの機会にご登録ください。
 - 図書館開館記念行事
2月22日(土) 10:00~17:00
図書館でボードゲーム
カルカソヌ、カタン、わたしはだあれ?などのボードゲームで遊んでみませんか。やさしくサポートするのではじめてでも大丈夫。
 - サザンクス筑後 ☎0942-54-1200
 - 山崎まさよしコンサートツアー2020
2020年2月24日(月) 17:30開演
 - 九州芸文館 ☎0942-52-6435
 - 特別展「筑後の文芸作家展」
2020年2月1日(土)~2020年3月1日(日)
※入場料 大人:300円(中学生以上)
小人:100円(小学生)
幼児、65歳以上及び、障がい者手帳の交付を受けている方は無料
 - ★オープニングイベント ※展覧会は有料
 - ①内田麟太郎
記念講演「父子問答 博と麟太郎」
2月1日(土) 11:00~12:30(参加無料)
当日先着100名(予約不可)

- ②龍芳枝「郷土の文学者の作品朗読」
2月1日(土) 13:00~14:30(参加無料)
当日先着100名(予約不可)
- 【関連イベント】
「小さなお子さまから大人まで楽しめる内田麟太郎の世界おはなし会」
絵本・児童文学で大牟田を元気にする会
会長 田中昭子氏
2月9日(日) 10:00~11:30(参加無料)
当日先着100名(予約不可)

雛の里 八女ぼんぼりまつり
十三単結婚式&流し雛体験ツアー

3月1日(日) 9:30 八女伝統工芸館集合
10:00~12:30 先着15名
参加費700円 保険代・ホットオーレ付き
八女市観光案内人が案内します
受付 八女福島観光協会 24-8302 藤吉

クラッシー文芸

■上陽町陽泉俳句会

過疎活かす田代風流歳取む
母の靴履きたがる子や冬日向
冬支度装ひ終へし大社
断捨離の進まぬままに年用意
陽の匂ひ風の匂ひや布団干す
隣国と円くゆきたし寒牡丹
廃屋の塀の崩れを水仙花

吉泉 守峰
大坪 延子
城後 正子
大坪 清香
荒川ミヤ子
倉ノ下和子
中村 境子

■黒木町くすの実句会

貞子・哲・グレタの声の冬や甚
舞ふ銀杏羽生結弦の四回転
令和元年あれよあれよと師走過ぐ

吉泉 守峰
寺田 睦子
青木 早弓
東野 蓉子
松尾アサ子
松尾満留美
栗山 豊秋

■立花短歌会

厚き雲の切れ間探りて着陸す小松空港雪降り
やまず 井上 精
古の雪中行軍の彷徨に思い馳せつこの夏登
紅葉の矢部路に響く笛・太鼓浮立に沸く八女
媛神社 橋本 泰州
雲仙の山はうつすら雪化粧寒耕し忙し里の田
畑は 野中 裕政
英彦山は雪化粧との報のあり師走の街に冬の
近づく 中島 睦美
真白いおろし大根のぼたん雪ほどよく添えて
旨味引き立て 鶴 邦子
いつもそう今月こそはと思うのに何もかわら
ずひと月おわる 櫻木 敦子
雪雲は風に吹かれて消えて行く今日の一日の
忙しきこと 松尾ミサキ
粉雪がさらさらとふる窓の外車も人もゆつく
り進む 樋口 愛子
歌の題の「雪」待ちつつもうすぐもり天気予
報は黄砂が降ると 田中たつじ